ふるさとの自然 ―― 25

春の山裾を歩く

○山裾の道は生き物の宝庫

市内の海上地域、干潟地域、飯岡地域には、台地の山あいに、入り組んだ細長い田んぼが残っています。田んぼとそれを取り囲む山林は里山と呼ばれ、人の暮らしと一緒に生きる多くの生き物たちが住んでいます。この季節、山裾のあぜ道を歩くと、春を迎えて活発に動き出したさまざまな生き物たちに出会うことができ、心が癒されます。

○日本のタンポポと外国から来たタンポポ

あぜ道に咲く代表的な花は、タンポポです。タンポポには、日本在来のカントウタンポポと、外国から入ってきたセイヨウタンポポがあります。見分け方は、花びらの下の「総ほう」と呼ばれる部分が上を向いているのがカントウタンポポ(写真)、下向きに反り返っているのがセイヨウタンポポです。セイヨウタンポポは町中にも広く見られますが、カントウタンポポは昔ながらの自然が残っている所だけに生育しています。そのため、どちらの種類が見られるかで、その場所の環境の良さを知る目印にもなります。

(旭市文化財審議会委員　齊藤敏一)

イキイキあさひっ子

凛(りん)ちゃん
平成22年6月11日生
両親＝菱木吉範さん
真奈美さん〔三川〕

「ジュースが大好き!!　元気いっぱいのいたずら娘!!」

結香(ゆうか)ちゃん
平成22年10月18日生
両親＝伊藤利彦さん
智美さん〔鏑木〕

「大好きな自転車でパパとママとお散歩中　楽しいなぁ」

心結(みゆう)ちゃん
平成21年3月19日生
両親＝菅谷豊さん
美菜子さん〔ニ〕

「歌とダンスが大好き♡　大きくなったら、ＡＫＢ48になりたいな♡」

“イキイキあさひっ子”を大募集

掲載を希望する人は、秘書広報課広報広聴班(〒289-2595 旭市二の1920・☎62-8070)へ。

対象は、小学校入学前の幼児です。申込用紙は、旭市保健センター、飯岡保健センター、秘書広報課、各支所にあります。

編集こぼれ話

今回の表紙は卒業式。その様子に自身の中学生時代を思い出しました。当時、私の通う中学校は“男子全員丸刈り”が規則。私や友人はそれが嫌でたまりませんでした。何せ、髪を伸ばせば女子にもてると勝手に思い込んでいましたから……。ですから卒業式は「これで髪が伸ばせる！」とみんなで喜んだものです。その喜びから、高校入学を華々しく飾ろうと思い立った私たちは、なぜかこぞって角刈りに。そして「決まったぜ！」と臨んだ入学式、声を掛けてくれた女子は一人もいませんでした……。(Y)

くらしのカレンダー

7日(土)	袋公園桜まつり 中央小、旭二中、海上中入学式
9日(月)	琴田小、干潟小、共和小、豊畑小入学式
10日(火)	市内小中学校入学式(中央小、琴田小、干潟小、共和小、豊畑小、旭二中、海上中を除く)
15日(日)	春のへら鮒釣り大会(袋東ため池)
29日(日)	昭和の日

平成24年4月1日発行[毎月2回 1日・15日発行]　編集：旭市役所秘書広報課
〒289-2595 千葉県旭市二の1920番地　TEL 0479-62-1212(代表)
旭市ホームページ　http://www.city.asahi.lg.jp/

広報あさひは、誰にでも読みやすいUD(ユニバーサルデザイン)フォント、環境にやさしい植物油インキを使用しています。東日本大震災による製紙会社の被災のため、当面再生紙での広報発行ができません。再生紙の確保が出来次第、再生紙へ移行します。